

# 地下鉄東西線の レール締結式を開催

地下鉄東西線の全区間において、レールや枕木等の設置工事が完了したことを記念して、2月2日、大町西公園駅構内においてレール締結式が行われました。

締結式には行政機関や近隣町内会の方など約50人が出席。市長と来賓ら14人が、紅白の特製レンチで最後のレールを固定するボルトを締め、完了を祝うテープカットを行いました。続いて、保守用車



▲レール締結式  
▶全てつながったレール上を、安全確認しながら走行する保守用車



が通り初めを行い、出席者と共に安全走行を確認しました。今後、本線を使っての車両試験や運転訓練等を行い、12月6日の開業に向けての準備を進めていきます。

## 市政トピックス 仙台国際センター展示棟が完成

本市のコンベンション開催機能向上を目的として、昨年3月から建設を進めていた仙台国際センター展示棟が完成し、1月28日に完成記念式典が開催されました。

仙台国際センター西側に新設された展示棟は、3千平方メートル無柱空間の展示室と、複数の会議室等を備えます。また、内部渡り廊下により仙台国際センター（会議棟）と改称）と連結し、2棟一体での利用も可能で、約6千人規模の会議開催等に対応します。

式典には、経済団体、大学、行政機関などから約220人が出席。奥山市長は「展示棟の完成により、学都、コンベンション都市としての本市の魅力が一層高まりました。引き続き、産学官や地域と連携し、



展示棟外観。北側は、地下鉄東西線・国際センター駅と近接

大規模会議の誘致や交流人口の拡大に力を入れてまいります」と式辞を述べました。

3月に開催される第3回国連防災世界会議のメイン会場ともなる展示棟は、4月1日から一般供用が始まります。

## 市政トピックス 接遇の向上に生かします—窓口サービスアンケート

市は、昨年11月上旬から中旬までに、市役所各庁舎、区役所、市立図書館等の市民利用施設で窓口サービスアンケートを実施し、2525件の回答をいただきました。アンケートは、接遇や施設・手続きの利便性に関する8項目について、「良い」「普通」「悪い」の3段階で評価する形式で実施。前



中野五丁目津波避難タワー。津波や漂流物の衝突も考慮した頑強な構造で、寒さから身を守る居室空間も設置

## 市政トピックス 中野五丁目津波避難タワーが完成

市では、東部の津波浸水区域において、タワー型、ビル型等の津波避難施設設計13カ所の整備を進めています。その1カ所目となる中野五丁目津波避難タワーが完成し、2月14日に完成報告会が開催されました。

鉄骨2階建てで、階段に加えてスロープも備えたこの施設は、6メートル以上の高さに屋内外合わせて約300人が避難できる広さを有し、非常食等も備蓄。平常時は地域の防災訓練等に活用します。

## 市政トピックス 仙台市スポーツ賞表彰式

1月26日、「仙台市スポーツ賞」の表彰式が行われました。この賞は、昨年1年間にアマチュアスポーツの分野で優秀な成績を収めた方や、本市のスポーツ振興に貢献された方に贈られるものです。

栄光賞は29組が受賞。受賞者を代表して、第42回車椅子バスケットボール選手権大会において6連覇した宮城MAX（団体の部）、第7回全日本ジュニアテコンドー選手権大会において4連覇を果たした八本松小学校4年の岡崎陽向選手（個人の部）が、あいさつを述べました。

このほか、優秀賞、奨励賞を計42組に贈呈しました。



▶あいさつを述べる岡崎陽向さん

◀本年度も多くの方が受賞されました

## 市政トピックス 市道仙台城跡線の通行が再開しました

市道仙台城跡線は、震災で仙台城の石垣と道路が被災し、大手門脇から青葉山亀岡線との交差点までを通行止めとしてきましたが、復旧工事が終わり、2月25日午前11時半から通行を再開しました。



石垣は、伝統工法と一部に現代工法を取り入れた工事により復旧しました

## 市政トピックス 外国人観光客おもてなしセミナーを開催

3月14日から18日まで開催される第3回国連防災世界会議は、東北地方では過去最大規模となる国際会議です。市では、さまざまな国と地域から訪れる外国の方が快適に過ごせるよう、市内の飲食業・宿泊業の方などを対象に、外国人観光客おもてなしセミナーを開催してきました。

1月27日に開催した第6回目の

## 市政トピックス 国連防災世界会議直前イベント「ひとのちから」を開催

セミナーには、約60人が参加。仙台の魅力や外国人へ伝える方法や、人気の食事やお土産等について、市内在住の外国人留学生ら8人が意見を発表し、参加者は熱心に耳を傾けていました。

第3回国連防災世界会議を前に、直前イベント「ひとのちから」祈りを奏でる、祈りをおどる」が、2月1日、せんだいメディアテークで開催されました。

参加した市民ら約1500人は、震災後に行われた復興コンサート



市内在住の画家・加川広重さんによる巨大水彩画「雪に包まれる被災地」を背景に、演奏やトークが行われました

## 不適正な選挙事務の再発防止に向けて

仙台市長 奥山恵美子

昨年の衆議院議員総選挙並びに最高裁判所裁判官国民審査において、青葉区選挙管理委員会が不適正な集計を行っていました。今回の件は、選挙制度のみならず市政全体への信頼をも損ねる重大な問題と受け止めており、市民の皆さまに深くお詫びを申し上げます。

仙台市選挙管理委員会は、2月4日に第三者委員会を設置しました。4月をめどに提言をいただき、それを基に実効性ある再発防止策を速やかに講じてまいります。

今回の事態は、法令順守という公務に携わる者が第一とすべきことが徹底されていなかったことに起因するものであり、市職員全体の問題として捉えなければならぬと認識しています。

今後は、法令順守に関する取り組みを強化するとともに、職員意識や組織風土を見直し、信頼回復へ向け全力を尽くしてまいります。